

2023年度（第20回）化学史研修講演会

主催：化学史学会

後援：公益社団法人日本化学会、日本基礎化学教育学会、日本理化学協会、東京都理化教育研究会

日時：2023年8月19日（土）午後1時～

オンライン（Zoom）開催

プログラム：12：50 開場

<講演1> 13：00～14：30 三輪 紫都香（理化学研究所）



英国留学時

「飯盛里安（イイモリ サトヲス）・IM 泉効計 の化学遺産認定と 財団理研史料に見る科学史」

理化学研究所記念史料室では鈴木梅太郎、仁科芳雄、木村正路など当時第一線で活躍した科学者の資料を所蔵しています。近年、日本化学会化学遺産に認定されたものもあり、収蔵品の今後の整理による新たな発見が期待されています。本講演では、2021年度に化学遺産に認定されたIM 泉効計をご紹介しますとともに、記念史料室の活動と収蔵資料についてお話しします。

休憩



<講演2> 14：45～16：15 田中 陵二（相模中央化学研究所）

「色材の歴史と化学」

人類は自在な着色を求め、紀元前より様々な天然物から色の「もと」を取り出し、利用してきた。^{ラピスラズリ}
顔料（不溶性色材）は鉱物より生まれ、その後合成無機化合物に置き換わった。染料（可溶性色材）は生物性着色料を主とし、その研究から生まれた知見は、有機合成化学へと展開した。これらの開発史についてレビューする。

参加費：無料 参加登録が必要です。学会ホームページより登録を。

参加申込 締切 7月24日（月） 締切り後も参加申込みは受け付けますが、資料の印刷・事前送付がありますので、お早目をお願いします。

資料・修了証： 資料代1000円と発送手数料300円（計1300円）の払込みで予め送付。

ご希望の方は、送付先を明記の上、8月1日（火）までに郵便局備え付けの振替用紙を用いて次の振替口座へ1300円を送金して下さい。振替口座：00180-0-175468 加入者名：化学史学会

なお、参加登録者は無料で資料（pdf版）のダウンロードが可能です。研修講演会の修了証が必要な方は、参加申込の際にお知らせ下さい。終了後、修了証の電子ファイルをメールでお送りします。

詳しい内容は学会ホームページ <https://kagakushi.org/> に掲載します。

化学史学会